

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003044	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	三浦 清徳 / Miura Kiyonori, 永田 愛 / Higashijima Ai, 原田 亜由美 / Matsumoto Ayumi, 長谷川 ゆり / Hasegawa Yuri, 松本 加奈子 / Matsumoto Kanako, 北島 百合子 / Kitajima Yuriko, 梶村 慈		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	三浦 清徳 / Miura Kiyonori		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	三浦 清徳 / Miura Kiyonori, 永田 愛 / Higashijima Ai, 原田 亜由美 / Matsumoto Ayumi, 長谷川 ゆり / Hasegawa Yuri, 松本 加奈子 / Matsumoto Kanako, 北島 百合子 / Kitajima Yuriko, 梶村 慈		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	三浦清徳 kiyonori@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	大学病院外来棟11階 産婦人科医局		
担当教員TEL/Tel	095-819-7363		
担当教員オフィスアワー/Office hours	平日 17:00~17:30		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	内容理解確認小テスト（5点×7回＝35点）＋予習復習課題（5点×7回＝35点）＋プレゼンテーション課題（10点）＋レポート課題（15点）＋授業への取り組み（5点）＝合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	復習 テキストとレジュメを再読し、理解を確実にするよう努めること。（2h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	配布資料・PubMed・医中誌などの文献		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	三浦清徳、原田亜由美、梶村慈、長谷川ゆり、北島百合子、川下さやか、松本加奈子 / 産婦人科の臨床・研究・教育の経験に基づき、本セミナーの課題設定、情報収集、スライド作成、プレゼンテーションの方法について指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4月8日 16:30	総論（対面） 担当：三浦清徳
第2回 4月15日 16:30	グループディスカッション（対面） 子宮頸癌の原因・診断・予防 担当：原田亜由
第3回 4月22日 16:30	グループディスカッション（対面） 子宮頸癌に対する治療 担当：原田亜由美
第4回 4月23日	情報収集ガイダンス（対面） 担当：図書館職員
第5回 5月7日 16:30	グループディスカッション（対面） 不妊症とその治療法 担当：梶村慈
第6回 5月13日 16:30	グループディスカッション（対面） AYA世代の生殖補助医療 担当：梶村慈
第7回 5月20日 16:30	グループディスカッション（対面） 妊娠・分娩の正常 担当：長谷川ゆり
第8回 5月27日 16:30	グループディスカッション（対面） 妊娠・分娩の異常 担当：長谷川ゆり
第9回 6月3日 16:30	グループディスカッション（対面） 女性のライフステージと産婦人科 担当：北島百合子
第10回 6月10日 16:30	グループディスカッション（対面） 外科的閉経の影響とその治療 担当：北島百合子
第11回 6月17日 16:30	グループディスカッション（対面） HPVワクチン 担当：川下さやか
第12回 6月24日 16:30	グループワーク（対面） まとめ1 担当：松本加奈子
第13回 7月1日 16:30	グループワーク（対面） まとめ2 担当：松本加奈子
第14回 7月8日 16:30	グループワーク（対面） 振り返り 担当：松本加奈子
第15回 7月16日	発表会

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003045	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	原 哲也 / Tetsuya Hara		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	原 哲也 / Tetsuya Hara		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	原 哲也 / Tetsuya Hara		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tetsuya@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	長崎大学病院中央診療棟4階麻酔科教授室		
担当教員TEL/Tel	095-819-7370		
担当教員オフィスアワー/Office hours	9時から17時30分		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
/ Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
/ Activities to practice for acquiring skills ■D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ■E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above アクティブラーニング ☐F. 教員からの講義のみで構成される
/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	1回あたり合計1時間の事前・事後学修を必要とする。事前と事後の時間配分は学修者の任意とする。		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア。		
教科書・教材・参考書/Materials	テーマに合わせて図書館・WEB等で情報を収集する。教科書は指定しない。		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	原 哲也 / 日本専門医機構認定麻酔科専門医 臨床医の経験をふまえて、医歯薬共修・多職種連家の重要性および実践についての理解を深める機会を提供する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 / 4月8日	対面：17時集合 オリエンテーション
第2回 / 4月15日	対面：内容は学生と相談後に決定
第3回 / 4月22日	対面：内容は学生と相談後に決定
第4回 / 4月23日	資料収集ガイダンス：長崎大学図書館医学分館（長崎市坂本町）
第5回 / 5月7日	対面：内容は学生と相談後に決定
第6回 / 5月13日	対面：内容は学生と相談後に決定
第7回 / 5月20日	対面：内容は学生と相談後に決定
第8回 / 5月27日	対面：内容は学生と相談後に決定
第9回 / 6月3日	対面：内容は学生と相談後に決定
第10回 / 6月10日	対面：内容は学生と相談後に決定
第11回 / 6月17日	対面：内容は学生と相談後に決定
第12回 / 6月24日	対面：内容は学生と相談後に決定
第13回 / 7月1日	対面：内容は学生と相談後に決定
第14回 / 7月8日	対面：内容は学生と相談後に決定
第15回 / 7月16日	対面：合同発表会

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003046	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	畑山 実 / Hatayama Minoru, 有賀 純 / ARUGA Jun, 松永 隼人 / Matsunaga Hayato		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	畑山 実 / Hatayama Minoru		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	畑山 実 / Hatayama Minoru, 有賀 純 / ARUGA Jun, 松永 隼人 / Matsunaga Hayato		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	hatayama@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	基礎棟4階医科薬理学教室		
担当教員TEL / Tel	7043		
担当教員オフィスアワー / Office hours	10:00-17:00 (E-mail での質問も可能)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで） / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■ 主体性 / Autonomy ■ 協働性 / Cooperativeness ■ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	■ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills ■ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ■ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above 教員からの発問による議論の活性化 ☐ F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。評価のめやすは, 出席(10%), 毎回提出する講義内容のレポート(30%), 最終プレゼンテーション(30%)、授業中の発言や、課題への取り組みなど(30%)として評価します。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法） / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容 / Preparation & Review	講義後の振り返りとして0.5時間程度の再確認。そして、そこから疑問点や思いつきなど、講義時間では不足する情報収集について各自図書館の文献や、インターネット上の資料をあらかじめ準備(1.5時間程度)することを推奨します。		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	図書館あるいはインターネット上の各種資料		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は基本的に対面形式にておこないます。なお、全体発表会終了後に自分たちの発表、他のグループの発表に関して、良かった点、改善点についてレポートを提出(電子メールもしくはLACSによるオンライン提出)してもらいます。
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4月8日	導入・テーマの選定
第2回 4月15日	テーマに関する情報収集1
第3回 4月22日	テーマに関する情報収集2
第4回 4月23日	情報収集ガイダンス(図書館)
第5回 5月13日	テーマに関する情報収集3
第6回 5月20日	発表にむけたプラン作成
第7回 5月27日	発表資料作成1
第8回 6月3日	発表資料作成2
第9回 6月10日	発表資料作成3
第10回 6月17日	中間発表
第11回 6月24日	資料の不足や問題点の洗い出し1
第12回 7月1日	発表資料の修正と最終原稿作り
第13回 7月8日	発表予行練習
第14回 7月16日	全体発表会
第15回 7月17日～23日	オンラインによるレポート提出(7月23日提出期限・備考欄参照)

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003047	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	岩尾 敦彦 / Iwao Atsuhiko		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	岩尾 敦彦 / Iwao Atsuhiko		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	岩尾 敦彦 / Iwao Atsuhiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	a-iwao@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	形成外科		
担当教員TEL/Tel	095-819-7327		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで問い合わせてください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills ■D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	グループワーク等の前提となる事前学習では、授業で紹介する Web サイトや参考文献からの情報収集や、各種情報をまとめた図表の作成等を中心に行うこととなります（2h）。		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	なし		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	対面での授業を予定
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業内容説明、自己紹介、テーマ検討、対面
第2回	テーマ決定、他己紹介情報収集、対面
第3回	図書館資料収集ガイダンス、対面
第4回	Power Pointを用いた他己紹介 1、対面
第5回	Power Pointを用いた他己紹介 2、グループ編成、リーダー・サブリーダー選定、対面
第6回	自己学習 1、対面
第7回	小グループ学習 1、対面
第8回	大グループ学習 1、対面
第9回	中間発表会、対面
第10回	自己学習 2、対面
第11回	小グループ学習 2、対面
第12回	大グループ学習 2、対面
第13回	全体発表会予行演習・総合討論 1、対面
第14回	全体発表会予行演習・総合討論 2、対面
第15回	全体発表会、対面

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003048	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	井上 剛		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	井上 剛		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	井上 剛		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ts-inoue@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	内臓機能生理学（医学部基礎研究棟3階）		
担当教員TEL/Tel	095-819-7031		
担当教員オフィスアワー/Office hours	16:30-17:30		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ■D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	授業内容の理解と発表の為に、事前に講義内容の十分な学修と知識の習得を行うこと。(2h) またディスカッションには積極的に参加すること。 講義内容およびプレゼンテーションにおける指摘事項等について十分な復習をすること。(2h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	文献などを適宜使用		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y：実務経験あり
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	担当教員 / 医師としての実務経験や専門医資格を有している / 実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的知識、技能を講義、実習等により教授する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	セミナー室3で講義（対面）
第2回	セミナー室3で講義（対面）
第3回	セミナー室3で講義（対面）
第4回	図書館ガイダンス【4月26日（金） 第1講義室】（対面）
第5回	セミナー室3で講義（対面）
第6回	セミナー室3で講義（対面）
第7回	セミナー室3で講義（対面）
第8回	セミナー室3で講義（対面）
第9回	セミナー室3で講義（対面）
第10回	セミナー室3で講義（対面）
第11回	セミナー室3で講義（対面）
第12回	セミナー室3で講義（対面）
第13回	セミナー室3で講義（対面）
第14回	振り返り（対面）
第15回	発表会 【7月16日（火） 第4講義室】（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003049	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	中畑 泰和, 樽見 航 / Tarumi Wataru		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	中畑 泰和		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	中畑 泰和, 樽見 航 / Tarumi Wataru		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yasu-nakahata▲nagasaki-u.ac.jp（メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください）		
担当教員研究室/Office	生理学第二		
担当教員TEL/Tel	095-819-7035		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月～金 10:00-17:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習では, グループでの議論を活発にするためテーマの基礎的背景などの情報収集を行うこと(1h)。 事後学習では, 議論内容についての復習, ならびに発表に向けた図表作成等のまとめを行うこと(1h)。		
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命・健康・医療・福祉・介護・地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	無し		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	図書館ガイダンス、担当教員：図書館職員（対面）
第2回	オリエンテーション、自己紹介、班決め、テーマ議論、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第3回	テーマ決定、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第4回	グループ内での調査報告、意見交換、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第5回	グループ内での調査報告、意見交換、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第6回	グループ内での調査報告、意見交換、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第7回	中間発表資料作成、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第8回	中間発表、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第9回	追加調査の計画、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第10回	グループ内での調査報告、意見交換、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第11回	グループ内での調査報告、意見交換、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第12回	最終発表資料作成、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第13回	最終発表、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第14回	振り返り、担当教員：中畑泰和、樽見航（対面）
第15回	全体発表会（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003050	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	田中 邦彦 / Tanaka Kunihiro		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	田中 邦彦 / Tanaka Kunihiro		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	田中 邦彦 / Tanaka Kunihiro		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kunny-ta▲nagasaki-u.ac.jp （メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください）		
担当教員研究室/Office	医学部医学科基礎研究棟1階・先端医育センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-7987		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時、メールにて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。テーマを決め、共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種役割,機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☒ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☐ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☒ D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	成績評価は授業担当教員である田中邦彦が行います。成績評価の配点は、事前学習20%、グループワーク・グループディスカッション40%、ワークへの取り組み20%、プレゼンテーション20%とします。 初年次セミナーの成績評価は、「合」・「否」の2段階評価とします。 成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができます。 詳細な成績を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用し、個別に対応します。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習：決定したテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集する。(2h) 事後学修：それまでに集めた情報を整理し、足りない情報を収集する。(2h)		
キーワード/Keywords	多職種連携,生命,健康,医療,福祉,介護,地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	指定はしない。各自、必要と思われる教科書や参考書を随時参照する。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら,科学的思考・情報収集能力・情報整理能力・プレゼンテーション資料作成能力・プレゼンテーション能力を高められればと思います。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	田中邦彦/消化器外科医としての勤務経験があり、現在も外来業務・当直業務に携わっている。医療・福祉分野におけるアドバイスやレクチャーにより、当該分野の理解を深めさせる。薬理学教員としての教育経験があり、論文執筆・学会発表を実施してきた。プレゼンテーションのための論理の展開、枠組みの作成から、実際のプレゼンテーション資料の作成法までの実践を助言指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回（4/9）	オリエンテーション、授業ガイダンス（対面）
第2回（4/16）	発表テーマの検討：グループディスカッション（対面）
第3回（4/23）	発表テーマの決定、進め方の検討：グループディスカッション（対面）
第4回（4/26）	図書館ガイダンス：見学（対面）
第5回（5/7）	発表テーマに関する情報収集(1)：グループワーク（対面）
第6回（5/14）	発表テーマに関する情報収集(2)：グループワーク（対面）
第7回（5/21）	発表テーマに関する情報収集(3)：グループワーク（対面）
第8回（5/28）	情報整理、発表スライドの枠組み検討：グループワーク（対面）
第9回（6/4）	発表スライドの作成(1)：グループワーク（対面）
第10回（6/11）	発表スライドの作成(2)：グループワーク（対面）
第11回（6/18）	中間発表会による内容確認：プレゼンテーション、グループディスカッション（対面）
第12回（6/25）	発表スライドの修正：グループワーク（対面）
第13回（7/2）	発表スライドの完成：グループワーク（対面）
第14回（7/9）	発表原稿の作成：グループワーク（対面） 予行演習：プレゼンテーション（対面）
第15回（7/16）	全体発表会（医学部第四講義室）：プレゼンテーション（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003051	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	池岡 俊幸, 堀江 一郎 / Horie Ichiro, 赤澤 諭 / Akazawa Satoru, 古賀 智裕 / Koga Tomohiro, 鎌田 昭江, 清水 俊匡, 住吉 玲美, 中嶋 遥美, 二里 哲朗		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	池岡 俊幸		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	池岡 俊幸, 堀江 一郎 / Horie Ichiro, 赤澤 諭 / Akazawa Satoru, 古賀 智裕 / Koga Tomohiro, 鎌田 昭江, 清水 俊匡, 住吉 玲美, 中嶋 遥美, 二里 哲朗		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ikeokat@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	長崎大学病院外来棟9階 第一内科		
担当教員TEL / Tel	095-819-7262		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日～金曜日 15:00-17:00		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで） / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills ☒ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法） / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容 / Preparation & Review	事前学習：発表テーマに必要な情報について、インターネットや文献などを調べる。（0.5h） 事後学習：グループワークの内容を振り返り、追加で必要な情報について調べる。（0.5h）		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	発表テーマに沿うような内容の教科書・教材・参考書を提示する。		
受講要件（履修条件） / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	鎌田昭江、堀江一郎、赤澤諭、池岡俊幸、中嶋遥美、二里哲朗 / 内分泌代謝内科の臨床・研究・教育の経験に基づき、本セミナーの課題設定、情報収集、スライド作成、プレゼンテーションの方法について指導する。 古賀智裕、住吉玲美、清水俊匡 / リウマチ膠原病科の臨床・研究・教育の経験に基づき、本セミナーの課題設定、情報収集、スライド作成、プレゼンテーションの方法について指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4月9日 16:30	オリエンテーション（対面） 担当者：池岡俊幸
第2回 4月16日16:30	発表テーマの検討(1)：グループディスカッション（対面） 担当者：住吉玲美
第3回 4月23日 16:30	発表テーマの検討(2)：グループディスカッション（対面） 担当者：二里哲朗
第4回 4月26日	資料収集ガイダンス（対面） 担当者：図書館職員
第5回 5月7日 16:30	発表テーマに関する情報収集(1)：グループワーク（対面） 担当者：清水俊匡
第6回 5月14日 16:30	発表テーマに関する情報収集(2)：グループワーク（対面） 担当者：中嶋遥美
第7回 5月21日 16:30	発表テーマに関する情報収集(3)：グループワーク（対面） 担当者：原口愛
第8回 5月28日 16:30	中間まとめ（対面） 担当者：池岡俊幸
第9回 6月4日 16:30	発表スライドの作成(1)：グループワーク（対面） 担当者：住吉玲美
第10回 6月11日 16:30	発表スライドの作成(2)：グループワーク（対面） 担当者：赤澤諭
第11回 6月18日 16:30	発表スライドの作成(3)：グループワーク（対面） 担当者：中嶋遥美
第12回 6月25日 16:30	プレゼンテーション準備(1)（対面） 担当者：古賀智裕
第13回 7月2日 16:30	プレゼンテーション準備(2)（対面） 担当者：堀江一郎
第14回 7月9日 16:30	振り返り（対面） 担当者：鎌田昭江
第15回 7月16日	発表会（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003052	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	岩永 聡		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	岩永 聡		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	岩永 聡		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	aiwanaga▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	長崎大学病院 本館 10階 皮膚科医局		
担当教員TEL/Tel	0958197333		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水・木・金 16時～17時 （事前にアポイントを取ること）		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取り組み（30点）レポート（30点）プレゼンテーションの評価（40点） 計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習：次回の授業で話し合う内容のアイデアや情報の収集、プレゼンスライド作成など。（2h） 復習：今回の学習内容をまとめ、次回までの課題を確認しておくこと。（レポート）（2h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア、医療AI		
教科書・教材・参考書/Materials	教材は問わない。主にインターネットや図書館資料を活用するが、出典の確かなものとする。		
受講要件（履修条件）/Prerequisites	特になし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面で行います。変更がある場合はLACSでお知らせします。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	岩永聡 / 皮膚科学 / 慢性期病棟、精神科病棟などでの実務経験を元に実例を挙げて説明する
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	自己紹介 オリエンテーション プレゼンテーションガイダンス（対面）
第2回	テーマの検討、アイデア共有（対面）
第3回	情報収集ガイダンス（対面）
第4回	ディスカッション1（対面） テーマの確定
第5回	ディスカッション2（対面） 調査内容、調査方法の検討
第6回	ディスカッション3（対面） 調査結果の報告と共有、追加調査の検討
第7回	ディスカッション4（対面） 調査結果の吟味
第8回	プレゼンテーションアウトラインの作成（対面）
第9回	スライド作成1（対面）
第10回	スライド作成2（対面）
第11回	スライド作成3（対面）
第12回	プレゼンテーション予行1（対面）
第13回	プレゼンテーション予行2（対面）
第14回	ふりかえり（対面） 個人レポート作成
第15回	全体発表会（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003053	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	柴田 恭明 / Shibata Yasuaki		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	柴田 恭明 / Shibata Yasuaki		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	柴田 恭明 / Shibata Yasuaki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	siva@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	医学部基礎研究棟2階 組織細胞生物学分野		
担当教員TEL / Tel	819-7026 または 819-7027		
担当教員オフィスアワー / Office hours	水、木曜日：15時～18時		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで） / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☒ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法） / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容 / Preparation & Review	事前学修（2h）：各自あるいはグループで決定したテーマについて詳細に調査し、試料を作成し、プレゼンテーションに備えること。 事後学修（2h）：プレゼンテーション時の質疑応答を吟味・調査し、次回のプレゼンテーションに備えること。		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	特になし。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式で行いますが、場合によってはオンライン形式（オンデマンド）で実施します。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	学生同士の討論形式ですので、アイデアや意見の積極的な発露を期待します。 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	柴田恭明/ 医学部医学科 発生組織学講義・実習担当
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面：オリエンテーション、グループ司会者決定、グループテーマ選定方法の決定
第2回	対面：テーマ候補の立案
第3回	対面：資料収集
第4回	対面：プレゼンテーション候補スライド作製（1）
第5回	対面：プレゼンテーション候補スライド作製（2）
第6回	対面：テーマ候補プレゼンテーション（1）
第7回	対面：テーマ候補プレゼンテーション（2）
第8回	対面：テーマ候補プレゼンテーション（3）
第9回	対面：グループテーマの決定
第10回	対面：資料収集
第11回	対面：資料収集
第12回	対面：テーマスライド作製
第13回	対面：テーマスライドのブラッシュアップ
第14回	対面：テーマの最終プレゼンテーション
第15回	対面：クラス発表

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003054	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	金子 美穂 / Kaneko Miho		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	金子 美穂 / Kaneko Miho		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	金子 美穂 / Kaneko Miho		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mihokaneko▲nagasaki-u.ac.jp（メールを送信する際は▲を@に置き換えてください）		
担当教員研究室/Office	医学部基礎研究棟8階 感染分子解析学分野		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にメールでアポイントを取ることに		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	自宅学習として、設定したテーマに関連する学術的な資料や文献を読む必要がある（1h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	教科書等は特に指定しない		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N：実務経験なし
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	自己紹介・課題提起（対面）
第2回	図書館ガイダンス（対面）
第3回	テーマ設定・グループ編成（対面）
第4回	ディスカッション・資料収集（対面）
第5回	ディスカッション・資料収集（対面）
第6回	ディスカッション・資料収集（対面）
第7回	プレゼンテーション準備（対面）
第8回	グループ間での進捗状況の共有・ディスカッション（対面）
第9回	ディスカッション・資料収集（対面）
第10回	ディスカッション・資料収集（対面）
第11回	ディスカッション・資料収集（対面）
第12回	プレゼンテーション準備（対面）
第13回	プレゼンテーション準備・レポート作成（対面）
第14回	振り返り（対面）
第15回	発表会（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003055	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	本田 純久 / Honda Sumihisa		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	本田 純久 / Honda Sumihisa		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	本田 純久 / Honda Sumihisa		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学部1年次生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	honda▲nagasaki-u.ac.jp （メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください）		
担当教員研究室/Office	保健学科研究棟4階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7945		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時、メールにて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	成績評価は授業担当教員である本田純久が行う。成績評価の配点は、事前課題20%、グループワーク・グループディスカッション40%、プレゼンテーション20%、個人レポート20%とする。 初年次セミナーの成績評価は、「合」、「否」の2段階評価とする。 成績の発表方法 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。 < 疑義申し立てについて > 成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができる。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		

事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習：講義時に予告する次回のテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集すること。(2h) 事後学修：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理すること。(2h)
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式で実施します。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション、授業ガイダンス（対面）
第2回	資料収集ガイダンス（対面）
第3回	発表テーマの検討(1)：グループディスカッション（対面）
第4回	発表テーマの検討(2)：グループディスカッション（対面）
第5回	発表テーマに関する情報収集(1)：グループワーク（対面）
第6回	発表テーマに関する情報収集(2)：グループワーク（対面）
第7回	発表テーマに関する情報収集(3)：グループワーク（対面）
第8回	発表テーマに関する情報収集(4)：グループワーク（対面）
第9回	発表テーマに関する情報収集(5)：グループワーク（対面）
第10回	発表スライドの作成(1)：グループワーク（対面）
第11回	発表スライドの作成(2)：グループワーク（対面）
第12回	発表の予行演習(1)：グループディスカッション（対面）
第13回	発表の予行演習(2)：グループディスカッション（対面）
第14回	初年次セミナー発表会（対面）
第15回	個人レポートの作成（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003056	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	平野 裕子 / Yuko Ohara-HIRANO		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	平野 裕子 / Yuko Ohara-HIRANO		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	平野 裕子 / Yuko Ohara-HIRANO		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hirano▲nagasaki-u.ac.jp（メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください）		
担当教員研究室/Office	保健学科研究棟4階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7940		
担当教員オフィスアワー/Office hours	あらかじめメールにて連絡ください。 hirano▲nagasaki-u.ac.jp（メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください）		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<成績評価> 初年次セミナーの成績評価は、「合」、「否」の2段階で評価をおこなう。 ・成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができる。 ・詳細な成績を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用し、個別に対応する。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習：講義時に予告される次回のテーマについて、自主的に新聞・TV・インターネット等の報道を注意深く確認しておいてください。（2h） 復習：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理してください（2h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	各担当教員の指示による。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	単位取得を希望する者は、自己責任にて履修登録を行うこと。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	１．講義・演習の資料、教材、動画等を自己学習以外の目的で使用する場合は、必ず、担当教員の許可を得ること。資料、教材、動画等には講義演習で使用した資料、物品等を個人用カメラで撮影したものも含む。 ２．SNSに講義や演習に関連した以下の内容を投稿した場合は、投稿に関与した学生全員について、定期試験受験資格なしとするなどの対応をとることがある。 人の尊厳を傷つける内容、個人情報と捉えられる内容、プライバシーの侵害にあたる内容、職業意識を脅かす内容、社会的信用の損失につながる内容など 本セミナーは、対面授業を原則とするが、必要に応じて、オンライン授業も行う。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回（4月9日）	授業ガイダンス・担当教員の紹介
第2回（4月16日）	資料収集ガイダンス
第3回（4月23日）	グループワークの仕方
第4回（5月7日）	セミナー（演習）（１）
第5回（5月14日）	セミナー（演習）（２）
第6回（5月21日）	セミナー（演習）（３）
第7回（5月28日）	セミナー（演習）（４）
第8回（6月4日）	セミナー（演習）（５）
第9回（6月11日）	セミナー（演習）（６）
第10回（6月18日）	セミナー（演習）（７）
第11回（6月25日）	セミナー（演習）（８）
第12回（7月2日）	セミナー（演習）（９）
第13回（7月9日）	セミナー（演習）（10）
第14回（7月23日）	セミナー（発表会）
第15回（7月30日）	レポート作成

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003057	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	永江 誠治 / Nagae Masaharu		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	永江 誠治 / Nagae Masaharu		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	永江 誠治 / Nagae Masaharu		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	m-nagae▲nagasaki-u.ac.jp（メールを送るときは▲を@に変えてください）		
担当教員研究室/Office	医学部保健学科 4階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7947		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにて随時対応 永江：m-nagae▲nagasaki-u.ac.jp（メールを送るときは▲を@に変えてください）		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	【成績評価の方法・基準】 事前課題・自己学習（20%）、グループワーク（40%）、プレゼンテーション（20%）、個人レポート（20%）とする。個人レポートは、グループで学習したテーマについてA4レポート用紙1200字以上（3枚以内）でまとめる。 成績評価にあたっては、単位を認定する場合は「合」とし、認定しない場合は「否」とする。出席・学修状況が特に悪く、単位認定の困難な学生に対しては、単位を与えないものとする。 【評価担当者】 永江誠治 【成績の発表方法】 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板（またはLACS）等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。成績・評価の疑義申立は、疑義申立期間に科目責任者が対応する。		

各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前：文献を用いて自己学習をしておくこと（1h） 事後：講義資料を基に復習し、最終レポート作成のための各回のまとめノートを作成すること（1h）
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	特に指定なし。必要時、資料配布あるいは参考図書を紹介する。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	特になし
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式で実施します（ただし状況に応じてオンライン形式で対応する）。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。 撮影・SNS等についての注意 １．講義・演習の資料、教材、動画等を自己学習以外の目的で使用する場合は、必ず、担当教員の許可を得ること。資料、教材、動画等には講義演習で使用した資料、物品等を個人用カメラで撮影したものも含む。 ２．SNSに講義や演習に関連した以下の内容を投稿した場合は、投稿に関与した学生全員について、試験受験資格なしとするなどの対応をとることがある。 人の尊厳を傷つける内容、個人情報と捉えられる内容、プライバシーの侵害にあたる内容、職業意識を脅かす内容、社会的信用の損失につながる内容など
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」を参照すること https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	永江誠治／看護師としての実務経験および学校現場における教員経験を生かして、調査デザイン、ディスカッション、プレゼンテーション方法について指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業ガイダンス【対面】
第2回	資料収集ガイダンス【対面】
第3回	発表テーマの検討（１）：医療に関連した関心のあるテーマを考える【対面】
第4回	発表テーマの検討（２）：医療に関連した関心のあるテーマを考える【対面】
第5回	発表テーマに関する情報収集（１）：グループワーク（文献検討）【対面】
第6回	発表テーマに関する情報収集（２）：グループワーク（文献検討）【対面】
第7回	発表テーマに関する情報収集（３）：グループワーク（フィールドワーク）【対面】
第8回	発表テーマに関する情報収集（４）：グループワーク（フィールドワーク）【対面】
第9回	発表テーマに関する情報収集（５）：グループワーク（フィールドワーク）【対面】
第10回	発表テーマに関する情報収集（６）：グループワーク（フィールドワーク）【対面】
第11回	発表スライドの作成（１）【対面】
第12回	発表スライドの作成（２）【対面】
第13回	発表会の予行演習【対面】
第14回	発表会【対面】
第15回	レポート作成【対面】

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003058	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小坂 理子		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	小坂 理子		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	小坂 理子		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	skosaka▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	保健学科4-12室		
担当教員TEL/Tel	内線7948		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで個別に問い合わせること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	科目責任者が成果物（40%）および発表・議論への積極的な貢献（60%）に基づいて100点満点で評価し、60点以上を「合格」とする。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前：発表や討論に先立って文献等の情報を整理し、他の学生や教員にむけた資料を準備する（2h） 事後：指摘を受けた事項、新しく得た知見・経験などを振り返って、情報を整理して記録したり、追加で情報を収集したりなどして主体的に学びを深める（2h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、保健、公衆衛生		
教科書・教材・参考書/Materials	特に指定しない		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	対面で実施
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業ガイダンス、個別オリエンテーション（対面）
第2回	資料収集ガイダンス（対面）
第3回	テーマ決定（対面）
第4回	テーマに関して個別学習・グループワーク（対面） （発表・ディスカッション×3回を含む）
第5回	テーマに関して個別学習・グループワーク（対面） （発表・ディスカッション×3回を含む）
第6回	テーマに関して個別学習・グループワーク（対面） （発表・ディスカッション×3回を含む）
第7回	テーマに関して個別学習・グループワーク（対面） （発表・ディスカッション×3回を含む）
第8回	テーマに関して個別学習・グループワーク（対面） （発表・ディスカッション×3回を含む）
第9回	テーマに関して個別学習・グループワーク（対面） （発表・ディスカッション×3回を含む）
第10回	テーマに関して個別学習・グループワーク（対面） （発表・ディスカッション×3回を含む）
第11回	テーマに関して個別学習・グループワーク（対面） （発表・ディスカッション×3回を含む）
第12回	テーマに関して個別学習・グループワーク（対面） （発表・ディスカッション×3回を含む）
第13回	テーマに関して個別学習・グループワーク（対面） （発表・ディスカッション×3回を含む）
第14回	発表会（対面）
第15回	レポート作成

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003059	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	本多 直子 / Honda Naoko		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	本多 直子 / Honda Naoko		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	本多 直子 / Honda Naoko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学部1年次生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	p-honda▲nagasaki-u.ac.jp （メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください）		
担当教員研究室/Office	保健学科研究棟4階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7997		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時、メールにて受け付けます。p-honda▲nagasaki-u.ac.jp （メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください）		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	成績評価は授業担当教員である本多直子が行う。成績評価の配点は、事前課題20%、グループワーク・グループディスカッション40%、プレゼンテーション20%、個人レポート20%とする。 初年次セミナーの成績評価は、「合」、「否」の2段階評価とする。 成績の発表方法 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習：講義時に予告する次のテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集すること。(2h) 事後学修：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理すること。(2h)		
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		

教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	対面授業
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	本多直子／小児病棟・NICU・企業の健康管理での実務／実務経験に基づき、多職種連携による課題解決のための基本的な取り組みの態度、課題の探求方法を養う。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション、授業ガイダンス（対面）
第2回	資料収集ガイダンス（対面）
第3回	発表テーマの検討(1)：グループディスカッション（対面）
第4回	発表テーマの検討(2)：グループディスカッション（対面）
第5回	発表テーマに関する情報収集(1)：グループワーク（対面）
第6回	発表テーマに関する情報収集(2)：グループワーク（対面）
第7回	発表テーマに関する情報収集(3)：グループワーク（対面）
第8回	発表テーマに関する情報収集(4)：グループワーク（対面）
第9回	発表テーマに関する情報収集(5)：グループワーク（対面）
第10回	発表スライドの作成(1)：グループワーク（対面）
第11回	発表スライドの作成(2)：グループワーク（対面）
第12回	発表の予行演習：グループディスカッション（対面）
第13回	初年次セミナー発表会(1)（対面）
第14回	初年次セミナー発表会(2)（対面）
第15回	個人レポートの作成（オンライン）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003060	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	神徳 備子		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	神徳 備子		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	神徳 備子		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	y-kotoku▲nagasaki-u.ac.jp（メールを送信する際は▲を@に置き換えてください）		
担当教員研究室/Office	保健学科5階 看護助教室		
担当教員TEL/Tel	095-819-7952		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時、メールにて受付ます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習：講義時に予告する次のテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集すること（2h） 事後学習：講義後は、課題に取り組むとともに授業のノートを整理すること（2h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面で実施します。 最初の回に授業必須計画を説明しますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	神徳備子 / 急性期・慢性期・産科領域での看護師・助産師経験、災害・緊急時の病院外医療活動に従事した経験から、地域・医療・福祉・看護に関する基本的知識や態度、多職種連携についての実践的思考を養う。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4/9	オリエンテーション、授業ガイダンス【対面】
第2回 4/16	資料収集ガイダンス（講義）【対面】
第3回 4/23	発表テーマの検討(1)：グループディスカッション【対面】
第4回 5/7	発表テーマの検討(2)：グループディスカッション【対面】
第5回 5/14	発表テーマに関する情報収集(1)：グループワーク【対面】
第6回 5/21	発表テーマに関する情報収集(2)：グループワーク【対面】
第7回 5/28	発表テーマに関する情報収集(3)：グループワーク【対面】
第8回 6/4	発表テーマに関する情報収集(4)：グループワーク【対面】
第9回 6/11	発表テーマに関する情報収集(5)：グループワーク【対面】
第10回 6/18	発表スライドの作成(1)：グループワーク【対面】
第11回 6/25	発表スライドの作成(2)：グループワーク【対面】
第12回 7/2	発表スライドの作成(3)：グループワーク【対面】
第13回 7/9	発表の予行演習：グループディスカッション【対面】
第14回 7/23	初年次セミナー発表会【対面】
第15回 7/30	個人レポートの作成【対面】

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003061	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	井口 茂 / Inokuti Shigeru		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	井口 茂 / Inokuti Shigeru		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	井口 茂 / Inokuti Shigeru		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	shigeru@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	医学部 保健学科 3階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7962		
担当教員オフィスアワー/Office hours	あらかじめメールにて連絡して下さい。 shigeru@nagasaki-u.ac.jp		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ■D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習：課題の内容について、自主的に新聞、TV、インターネットなどのメディア、図書資料などにより検索・確認して下さい。(0.5h) 復習：グループ内で討議した内容についてまとめて下さい。(0.5h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	教員の指示による。		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4/8（月） 5限目	授業ガイダンス【対面】
第2回 4/15（月） 5限目	資料収集ガイダンス【対面】
第3回 4/22（月） 5限目	グループワークの仕方【対面】
第4回 5/13（月） 5限目	セミナー : 課題についてグループワーク【対面】
第5回 5/20（月） 5限目	セミナー : 課題についてグループワーク【対面】
第6回 5/27（月） 5限目	セミナー : 課題についてグループワーク【対面】
第7回 6/3（月） 5限目	セミナー : 課題についてグループワーク【対面】
第8回 6/10（月） 5限目	プレゼンテーションの仕方【対面】
第9回 6/17（月） 5限目	セミナー : 課題についてグループワーク【対面】
第10回 6/24（月） 5限目	セミナー : 課題についてグループワーク【対面】
第11回 7/1（月） 5限目	セミナー : 課題についてグループワーク【対面】
第12回 7/8（月） 5限目	セミナー : 課題についてグループワーク【対面】
第13回 7/16（月） 5限目	セミナー : 課題についてグループワーク【対面】
第14回 7/22（月） 5限目	課題発表会【対面】
第15回 7/29（月） 5限目	課題レポートの作成【対面】

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003062	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	西 祐樹		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	西 祐樹		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	西 祐樹		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ynishi ▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えてください)		
担当教員研究室/Office	保健学科3階理学療法共同研究室		
担当教員TEL/Tel	(直通) 095-819-7967 (内線) 7967		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日8:50~17:00 , 金曜日8:50~17:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ■C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ■D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習：学習テーマ及び課題に係る情報収集等を行う（1h） 事後学習：セミナーで課題となったことについて調査・考察等を行う（1h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	必要に応じて配布します。		
受講要件（履修条件）/Prerequisites	特になし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	講義は対面形式で実施します。初回に講義計画を説明しますが、状況によっては変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業ガイダンス【対面】
第2回	資料収集ガイダンス【対面】
第3回	グループワークの方法【対面】
第4回	医療に関連した興味あるテーマを考える【対面】
第5回	医療に関連した興味あるテーマを考える【対面】
第6回	個人ワークならびにグループワーク【対面】
第7回	個人ワークならびにグループワーク【対面】
第8回	プレゼンテーションの方法【対面】
第9回	個人ワークならびにグループワーク【対面】
第10回	個人ワークならびにグループワーク【対面】
第11回	個人ワークならびにグループワーク【対面】
第12回	個人ワークならびにグループワーク【対面】
第13回	発表会【対面】
第14回	発表会【対面】
第15回	レポート作成について【対面】

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003063	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	村田 潤 / Murata Jiyun		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	村田 潤 / Murata Jiyun		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	村田 潤 / Murata Jiyun		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	jmura▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	医学部保健学科2階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7923		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日：13：00-15：00 それ以外の時間を希望する場合はメールにて問い合わせてください		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	【成績評価の前提条件】 授業への出席が3分の2に満たない学生は成績評価を実施しない。 【採点方法】 プレゼンテーション課題（50点）＋レポート・小テスト課題（30点）＋授業への取り組み・貢献（20点）＝100点満点 評価は科目責任者である森内剛史が行う。 【合格基準】 長崎大学成績評価ガイドラインに基づき、60点以上を「合」、59点以下を「否」とする。 【成績発表の方法】 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「Nu-Web」により各自で確認できる。 成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きにある所定の手続きを経て、申し立てをすることができる。		

各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習→予め講義資料を配布し予習してくる箇所を示すので、それらに目を通した上で講義に望むこと（2h）。 復習→講義資料を再読し理解を確実にするように努める（2h）
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	毎回の配布資料を使用する。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式での実施を原則といたしますが、新型コロナウイルス感染症の感染流行状況や、その他悪天候など対面形式での実施が困難な状況と判断した場合には、ZOOMによるオンライン形式で実施する場合もありますので予めご了承ください。授業の実施形式が変更する場合はLACSにて連絡いたします。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	村田潤／医療施設での実務経験／医療施設における作業療法学について実例を挙げて、説明する
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回：4月10日	授業ガイダンス（対面）
第2回：4月17日	資料収集ガイダンス（対面）
第3回：4月24日	セミナー（対面）
第4回：5月8日	セミナー（対面）
第5回：5月15日	セミナー（対面）
第6回：5月22日	セミナー（対面）
第7回：5月29日	セミナー（対面）
第8回：6月5日	セミナー（対面）
第9回：6月12日	セミナー（対面）
第10回：6月19日	セミナー（対面）
第11回：6月26日	セミナー（対面）
第12回：7月3日	セミナー（対面）
第13回：7月10日	セミナー（対面）
第14回：7月24日	発表会（対面）
第15回：7月31日	レポート作成（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003064	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	徳永 瑛子 / Tokunaga Akiko		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	徳永 瑛子 / Tokunaga Akiko		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	徳永 瑛子 / Tokunaga Akiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	akiko0923@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	保健学科 5 階助教室		
担当教員TEL/Tel	095-819-7996		
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にメール等で確認の上随時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills ■D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前の調べ学習（予習）2 時間 演習内の役割に応じて、自分の分担に関して確認、そのために必要な学習（復習）2 時間 随時指示を行う		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	随時配布		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	徳永瑛子 / 作業療法士としての臨床活動、作業療法士教員としての教育活動 / 作業療法の視点から医療福祉のテーマについて紹介し、その内容を深めるための手助けを行う
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション / ガイダンス（対面）
第2回	資料収集ガイダンス（対面）
第3回	発表テーマ検討（対面）
第4回	発表テーマ検討（対面）
第5回	発表内容に応じた役割分担の確認 / 調べ学習（対面）
第6回	調べ学習（対面）
第7回	調べ学習 / 調べた内容に関してグループ内で討論（対面）
第8回	調べた内容に関してグループ内で討論（対面）
第9回	プレゼンテーション作成（対面）
第10回	プレゼンテーション作成（対面）
第11回	プレゼンテーション作成（対面）
第12回	プレゼンテーション練習、詳細の修正（対面）
第13回	プレゼンテーション練習、詳細の修正（対面）
第14回	発表会（対面）
第15回	レポート作成（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003065	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	中村 渉 / NAKAMURA Wataru		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	中村 渉 / NAKAMURA Wataru		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	中村 渉 / NAKAMURA Wataru		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	wataru_nakamura@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	歯学部教育研究棟（A棟）A422		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	月~金 16:00~18:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ■C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ■D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習 予めレジュメを配布し、テキストの中で読んでくるべき個所を示すので、それらに目を通したうえでゼミにのぞむこと。（2h） 復習 テキストとレジュメを再読し、理解を確実にするよう努めること。（2h）		
キーワード/Keywords	生命、健康、医療、体内時計、概日リズム		

教科書・教材・参考書/Materials	【参考書】 Rhythms of Life The biological Clocks that Control the Daily Lives of every Living Thing Russell G.Foster and Leon Kreitzman ISBN-10 : 0300109695 ペーパーバック版、kindle版 邦語訳 生物時計はなぜリズムを刻むのか / ラッセルフォスター (著者), レオンクライツマン (著者), 本間徳子 (訳者) 日経BP社 ISBN 4822282619 (絶版)
受講要件 (履修条件) /Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式で実施します。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合もあります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	中村 渉 / 北海道大学病院歯科診療センターにおける歯科臨床実務経験 / 小児障がい者歯科臨床実務経験に基づき初年次セミナー「Rhythms of Life」を担当する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
2024/4/9	オリエンテーション (対面) 「Rhythms of Life」
2024/4/16	輪読1- 1 (対面) 「the 2017 Nobel Prize in Physiology or Medicine press release」
2024/4/23	輪読1- 2 (対面) 「the 2017 Nobel Prize in Physiology or Medicine press release」
2024/4/30	フィールドワーク「The Golden Week and Social Jet Lag for Japanese University Students」
2024/5/7	中央図書館初年次セミナー「資料収集ガイダンス」
2024/5/14	輪読2-1 (対面) 「Circadian Rhythms in Man」
2024/5/21	輪読2-2 (対面) 「Circadian Rhythms in Man」
2024/5/28	輪読2-3 (対面) 「Circadian Rhythms in Man」
2024/6/4	抄読1 (対面) 「Circadian Rhythms in Drinking Behavior and Locomotor Activity of Rats Are Eliminated by Hypothalamic Lesions」
2024/6/11	抄読2 (対面) 「Suprachiasmatic Nucleus: Use of 14C-Labeled Deoxyglucose Uptake as a Functional Marker」
2024/6/18	抄読3 (対面) 「A Mutation of the Circadian System in Golden Hamsters」
2024/6/25	抄読4 (対面) 「Transplanted Suprachiasmatic Nucleus Determines Circadian Period」
2024/7/2	抄読5 (対面) 「Chronic jet-lag increases mortality in aged mice」
2024/7/9	抄読6 (対面) 「Recovery from Age-Related Infertility under Environmental Light-Dark Cycles Adjusted to the Intrinsic Circadian Period」
2024/7/16	総合討論 (対面) 「出島から世界へ～長崎大学グローバルインターンシップ」

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003066	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	永野 健一 / NAGANO Kenichi		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	永野 健一 / NAGANO Kenichi		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	永野 健一 / NAGANO Kenichi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-nagano@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	歯学部教育研究棟（A棟）1F 口腔病理学分野 病理2研		
担当教員TEL/Tel	095-819-7646		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月～木 17:00 - 19:00 Eメールによる質問は随時受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives ☒ C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills ☒ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	成績評価の対象： 全授業の内、3/4以上の出席で成績評価の対象とします。 成績評価の基準： 授業参加度（20%）、授業への取り組み方（20%）、及び成果物（プレゼンテーション、最終レポート）の内容（各30%）を元に総合的に評価します。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習： 授業時に設定されるテーマに関して、Webサイトや参考文献を用いて情報収集を行うこと。（2h） 事後学習： 授業内容に関する復習、及び情報収集を追加で行う等により、理解を深めること。（2h）		

キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	特に指定はしませんが、必要があれば授業の中で適宜提示します。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式を基本としますが、状況によってオンライン形式に変更する場合があります。その場合は事前にLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	永野 健一／東京医科歯科大学歯学部附属病院及び一般開業歯科医での勤務経験、長崎大学付属病院での病理診断経験／上記実務経験に基づき、問題抽出・解決能力や情報収集、プレゼンテーション手法の習得を指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション（授業内容・方針の説明、自己紹介、グループ分け）：対面
第2回	Powerpointプレゼンテーションの作成、発表：対面
第3回	図書館資料収集ガイダンス：対面
第4回	グループワーク、ディスカッション：対面
第5回	グループワーク、ディスカッション：対面
第6回	グループワーク、ディスカッション、発表資料作成：対面
第7回	中間発表1：対面
第8回	グループワーク、ディスカッション：対面
第9回	グループワーク、ディスカッション：対面
第10回	グループワーク、ディスカッション、発表資料作成：対面
第11回	中間発表2：対面
第12回	グループワーク、ディスカッション：対面
第13回	グループワーク、ディスカッション、発表資料作成：対面
第14回	プレゼンテーション発表会：対面
第15回	最終レポート作成：対面

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003067	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	叶井 里歩 / KANAI Riho		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	叶井 里歩 / KANAI Riho		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	叶井 里歩 / KANAI Riho		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r-kanai ▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	医歯薬学総合研究科先進口腔医療開発学分野		
担当教員TEL/Tel	095-819-7621(内線7621)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	毎週水曜日13時~17時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学修：講義時に予告する次のテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集すること。(2h) 事後学修：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理すること。(2h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による。		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	叶井里歩/大学病院及び関連病院における有床義歯を主体とした歯科補綴治療/臨床および技工の経験を生かした実践的な情報・知識に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、課題の探究方法を提供する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション、授業ガイダンス（対面）
第2回	資料収集ガイダンス（対面）
第3回	発表テーマの検討（1）：グループディスカッション（対面）
第4回	発表テーマの検討（2）：グループディスカッション（対面）
第5回	発表テーマに関する情報収集（1）：グループワーク（対面）
第6回	発表テーマに関する情報収集（2）：グループワーク（対面）
第7回	発表テーマに関する情報収集（3）：グループワーク（対面）
第8回	発表テーマに関する情報収集（4）：グループワーク（対面）
第9回	発表テーマに関する情報収集（5）：グループワーク（対面）
第10回	発表スライドの作成（1）：グループワーク（対面）
第11回	発表スライドの作成（2）：グループワーク（対面）
第12回	発表の予行演習：グループディスカッション（対面）
第13回	初年次セミナー発表会（1）（対面）
第14回	初年次セミナー発表会（2）（対面）
第15回	個人レポートの作成（オンライン）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003068	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	川下 由美子 / Kawashita Yumiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	川下 由美子 / Kawashita Yumiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	川下 由美子 / Kawashita Yumiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yumiko-t@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	長崎大学病院 8 階口腔保健学医局 8 1 5 番		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	yumiko-t@nagasaki-u.ac.jp		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ■C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ■D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学修として、プレゼンテーションの課題にしたいことを自分なりにインターネットで調べる(1H)。 事後学修として、講義中にとったメモをもとにノートを作成する。また、プレゼンテーションの質を高めるために課題についてメディアや資料を調べて知識を深める(1H)。		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	特になし		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	川下由美子 / 歯学部学生を対象にした衛生学、予防歯科学と社会歯科学の講義、大学病院歯科診療と臨床研究 / 学会発表と論文作成の経験を活かして、相手にわかりやすく伝えられるように口頭発表ならびに文章作成に取り組ませる。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	初年次セミナーの意義と授業形態について確認し、これからの実施方法について決定する（対面）
第2回	リサーチクエスチョンからプレゼンテーションの課題を設定する（対面）
第3回	図書館資料収集ガイダンス（対面） 到達目標：情報収集の方法を知る
第4回	プレゼンテーションはどのような方法で行われるかについて。（対面） 情報収集における情報リテラシーとモラルについて。さらに、chat GPTの使い方について。
第5回	どのようにしてディスカッションは行われるべきかを確認しそれに準じてプレゼンテーションを作り上げていく。（対面）
第6回	レポートの書き方（対面） 論理的に文章を書くとはどういうことなのかを知り体験する。
第7回	文章の読解力とは何かを知り、これからの学修に生かせるようにする。（対面）
第8回	情報収集とプレゼンテーションの作成（対面）
第9回	情報収集とプレゼンテーションの作成（対面）
第10回	情報収集とプレゼンテーションの作成（対面）
第11回	中間発表（対面）
第12回	プレゼンテーションの見直し、変更や追加（対面）
第13回	プレゼンテーションのリハーサル（対面）
第14回	3班合同の発表会（対面）
第15回	発表の振り返り（対面）

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003069	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小牧 博也		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	小牧 博也		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	小牧 博也		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	komaki@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	矯正歯科		
担当教員TEL/Tel	0958197669		
担当教員オフィスアワー/Office hours	17時以降		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	グループワーク等の前提となる事前学習では、授業で紹介するWebサイトや参考文献からの情報収集を行います。（2h）事後学習では、授業で話し合った内容をもとに、追加の情報収集を行います。（2h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア、平和、福祉、ボランティア、長崎、プラネタリーヘルス		
教科書・教材・参考書/Materials	学生が決定したテーマの書籍		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	小牧博也 / 長崎大学病院での勤務経験に基づき、医療と教育の両面から解説する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4/8(月)	初年次セミナーの趣旨や日程、進み方について 担当教官の自己紹介「対面」
第2回 4/15(月)	資料収集ガイダンス「対面」
第3回 4/22(月)	各学生の自己紹介（パワーポイントを用いて） 質疑応答「対面」
第4回 5/13(月)	「ラーニングティップス」および「学びのガイダンス」動画供覧「対面」
第5回 5/20(月)	グループ分け（3つ） テーマの決定 各グループでの打ち合わせ「対面」
第6回 5/27(月)	テーマ調査の進行状況や計画案（なぜそのテーマにしたか、どういった資料を用いるかも含めて）について報告「対面」
第7回 6/3(月)	テーマ調査の進行状況報告 発表資料作成「対面」
第8回 6/10(月)	テーマ調査の進行状況報告 発表資料作成、レポート作成開始「対面」
第9回 6/17(月)	テーマ調査の進行状況報告 発表資料作成、レポート作成「対面」
第10回 6/24(月)	各グループの中間発表、質疑応答、討論「対面」
第11回 7/1(月)	テーマの再検討および決定 合同発表会の準備（グループ発表の形態によっては変更）「対面」
第12回 7/8(月)	合同発表会の準備 最終レポート作成「対面」
第13回 7/16(火)	合同発表会の予演会、討論「対面」
第14回 7/22(月)	合同発表会（月曜グループ3班合同）「対面」
第15回 7/29(月)	最終レポート作成「対面」

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003070	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	田上 直美 / Tanoue Naomi		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	田上 直美 / Tanoue Naomi		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	田上 直美 / Tanoue Naomi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course overview			
授業到達目標/Course goals			
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（１つ以上３つまで） / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics ■多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness □考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas □国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives □C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills □D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation			
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法） / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件（履修条件） / Prerequisites			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)			
備考/Remarks			
学生へのメッセージ/Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience			
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用） / Name / Details of practical experience / Contents of course			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		授業手法 /

4/8	Introduction (Face-to-Face)	A B
4/15	Presentation methods (Face-to-Face)	A B
4/22	About the means of collecting information (Face-to-Face)	A B
5/13	Information collection (Face-to-Face)	A B
5/20	Intermediate announcement presentation Theme decision (Face-to-Face)	A B
5/27	Information collection Preparation for presentation (Face-to-Face)	A B
6/3	Information collection Preparation for presentation (Face-to-Face)	A B
6/10	Information collection Preparation for presentation (Face-to-Face)	A B
6/17	Information collection Preparation for presentation (Face-to-Face)	A B
6/24	Information collection Preparation for presentation (Face-to-Face)	B D
7/1	Information collection Preparation for presentation (Face-to-Face)	A B
7/8	Presentation and discussion (Face-to-Face)	A B D
7/22	Presentation and discussion (Face-to-Face)	D
7/29	Discussion (Face-to-Face)	D
8/5	Final Reports (Face-to-Face)	D

学期 / Semester	2024年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2024/04/08 ~ 2024/09/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20240581003070	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	田上 直美 / Tanoue Naomi		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	田上 直美 / Tanoue Naomi		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	田上 直美 / Tanoue Naomi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	t-naomi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	長崎大学病院 小児歯科学医局		
担当教員TEL/Tel	095-819-7673		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜日 12時～13時 あるいはt-naomi@nagasaki-u.ac.jpへメール		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
/ Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
/ Activities to practice for acquiring skills ☐D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価し, 最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習：予めLACS上に事前準備すべき内容を記載するので、それらに目を通し、準備したうえで講義にのぞむこと。（2h） 復習：参考資料を再読し、理解を確実にするよう努めること。（2h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	参考書：災害ケースマネジメント ガイドブック 津久井 進 著		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式とオンライン形式（オンデマンド）のハイブリット型で実施します。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	田上直美 / 長崎大学での勤務経験に基づき、医療と教育の両面から解説する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4/8	（対面） 本セミナーの目的と進め方（必須項目の説明） 自己紹介
第2回 4/15	（対面） メインテーマについて グループ分け
第3回 4/22	（対面） プレゼンテーション方法について（アプリケーション等）
第4回 5/13	（対面） 資料収集ガイダンス
第5回 5/20	（対面） インターネットでの情報収集
第6回 5/27	（対面） 情報収集
第7回 6/3	（対面） 情報収集、テーマ内容に関するプレゼンテーション作成
第8回 6/10	（対面） 中間プレゼンテーション テーマの再検討、決定
第9回 6/17	（対面） 発表に関する役割分担決定 情報収集、発表資料作成
第10回 6/24	（対面） 情報収集、発表資料作成
第11回 7/1	（対面） 情報収集、発表資料作成
第12回 7/8	（対面） 情報収集、発表資料作成、学びに関するレポート提出
第13回 7/22	（対面） 発表会、討論1
第14回 7/29	（対面） 発表会、討論2
第15回 8/5	（対面） 最終レポートの作成、提出